令和元年度
調 布 市 立 図 書 館 事 業 報 告

調 布 市 立 図 書 館

（令和元年度　図書館事業報告）

調布市立図書館は中央図書館及び１０分館からなる図書館システムを構築し，いつでも，どこでも，だれでも気軽に利用できる図書館を目指して活動しています。市民の読書活動を推進し，様々な情報・資料の収集及び提供を行い，調査・研究の支援拠点であり続けること，また，地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため，図書館協議会やボランティア活動等，市民の参加と協働を得て，積極的な図書館活動を展開することを基本方針としています。「調布市教育プラン」において“生涯にわたって自己実現を目指す機会を提供する”ことなど５つの基本方針を設定し，「調布市社会教育計画」においても市民の学びを支えることとしています。

係の名称について，市民にサービスや業務内容を分かりやすく伝えることを目的に，奉仕係を図書館サービス係，児童奉仕係を児童サービス係，ハンディキャップサービス係を利用支援係，地域奉仕係を地域サービス係に変更しました。

子どもの読書活動推進については「第３次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき，子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し，読書の習慣をつくることができるよう，また，家庭，地域，学校，行政が一体となって子どもの読書活動の推進に取り組めるよう，様々な取組を行いました。

さらに，障害のある子どもたちへのサービスのため，布の絵本の収集，製作を続けるだけでなく，多くの市民の手にふれてもらえるよう，中央図書館おはなし室をはじめ，各図書館で展示を随時行いました。

図書館利用者懇談会では，第一部のテーマを「お宝発見！映画資料　―映画のまち調布―」とし，図書館で所蔵している映画のポスター，台本，スチール写真などの貴重資料を実際に手に取っていただきました。第二部では，事業報告や来年度の計画を共有するとともに，図書館へのご要望・ご質問などを含めた意見交換を行いました。

1　運営関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館協議会 （全4回）	5月23日（木）文化会館たづくり研修室 7月25日（木）調布市教育会館　研修室302・303 10月24日（木）文化会館たづくり研修室 1月23日（木）　文化会館たづくり研修室	図書館長の諮問機関，委員11人（第1回・第2回） 委員12人（第3回・第4回） 図書館の主要事業についての報告及び審議を行った。	延べ41人 5月23日 11人 7月25日 11人 10月24日 11人 1月23日 11人
図書館利用者懇談会 （全2回）	11月21日（木）文化会館たづくり1001学習室 11月28日（木）染地地域福祉センター第4集会室	時代の変化をとらえ，ニーズに応える図書館活動を推進するため，利用者の意見を直接伺う懇談会を開催した。 第一部のテーマを「お宝発見！映画資料　―映画のまち調布―」とし，図書館で所蔵しているポスターや台本等を閲覧していただいた。第二部では，事業報告や計画の共有をするとともに意見交換を実施した。	延べ 14人 11月21日8人 11月28日6人

2　児童サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数ほか
ブックスタート	健康推進課の1歳6か月児健康診査時 保健センター	受診の幼児と保護者に，図書館推薦絵本リスト「このほんよんで！」（ブックスタート版）と図書館利用案内などを入れた「ブックスタートパック」を配付した。	配付部数 2，200部
	健康推進課の3・4か月児健康診査時 保健センター	受診の乳児と保護者に，乳幼児にすすめる絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだいすき！」を配付した。	配付部数 2，210部
幼児から小学生へのおはなし会	市内11図書館 原則毎週水曜日 実施回数　　443回 中央図書館　　42回 分館　　401回 ※3月は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止とした。	幼児から小学生までを対象に，絵本の読み聞かせ，わらべうたや手遊び，ストーリーテリングなどを組み合わせて実施し，楽しいお話の世界を紹介した。 各図書館職員	延べ 3,191人 中央図書館 403人 平均 9.6人 最多 42人 最少　2人 分館 2,788人 平均 7.0人 最多 20人（調和） 最少 1人（数館）

0・1・2歳児とその保護者へのおはなし会	市内11図書館 週1回～隔月1回 （館により異なる） 実施回数　161回 中央図書館　21回 分館　140回 ※3月は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止とした。	乳幼児とその保護者に，わらべうたや赤ちゃん絵本の読み聞かせを行うことにより，家庭での親子の触れ合いのきっかけとした。 各図書館職員	延べ 1,967人 中央図書館 572人 平均 27.2人 最多 42人 最少 17人 分館 1,395人 平均 10.0人 最多 27人(神代) 最少 2人（数館）
保育園児・幼稚園児へのおはなし会	市内11図書館 実施回数 300回	保育園児・幼稚園児を対象に，絵本の読み聞かせ，わらべうたや手遊び，ストーリーテリングなどを組み合わせて実施。来館時に団体貸出も行った。 各図書館職員	
子ども発達センターでのおはなし会	原則奇数月第2水曜日 実施回数（クラス単位）20回 子ども発達センター	お話の世界を楽しんでもらうため，子ども発達センターに通う幼児を対象に，クラス単位で絵本や布の絵本の読み聞かせを実施した。団体貸出も行った。 図書館職員	団体貸出 297冊
出張おはなし会等	48回	緑ケ丘児童館，つつじケ丘児童館，深大寺児童館，子育て支援カフェaona等でおはなし会を実施した。 図書館職員	延べ1,098人
適応指導教室「太陽の子」との協力事業	中央図書館	平成30年度に教育会館に移転してきたため，中央図書館を利用することになった。原則毎週木曜日に来館し，団体貸出も行った。 図書館職員	団体貸出 365冊
小学生読書会	原則第1日曜日 実施回数 10回 文化会館たづくり 601会議室ほか ※3月は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止とした。	小学校4年生から6年生までを対象に，本の世界の楽しさを知ってもらうため幅広い分野の本を紹介し，本にまつわるクイズや工作なども実施した。テーマは「身近ないきもの」，「力持ちのはなし」など 図書館職員	会員数 22人 延べ 140人 平均 15.6人 最多 18人 最少 12人 （見学者除く）
子どもの本に親しむ会	11月14日(木) 文化会館たづくり 大会議場	内容「ことばの愉しみ，絵本の楽しみ」 講師　石津　ちひろ氏	73人
絵本の読み聞かせ講座 （全3回）	第1回10月3日(木) 第2回10月10日(木) 第3回10月17日(木) 文化会館たづくり601・602会議室	第1回　読み聞かせの意義・留意点 第2回　読み聞かせに向く絵本 第3回　受講者の実演 図書館職員	延べ 54人 第1回 18人 第2回 19人 第3回 17人

読み聞かせ交流会	10月24日(木) 文化会館たづくり 601・602会議室	市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの絵本の読み聞かせを行っている市民同士の交流を図るため，また，読み聞かせに興味を持っている方への情報提供の場とするため実施した。	7人
出張講座等	14回	生涯学習出前講座「読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書」，エンゼル大学講座「はじめて出会う絵本の選び方」，乳児交流事業（コロコロパンダ），東部児童館子育てひろば講座，つつじケ丘児童館子育てひろば事業等で出張講座を実施した。 図書館職員	延べ360人
子どもの本を読む会	原則奇数月第３火曜日 実施回数 8回 文化会館たづくり 601会議室	子どもの本を読み合う市民のサークルに対して，児童書の新刊紹介，テーマ選びの際の助言，本や著者に関する調査の支援を行った。	延べ　51人
中学生通信の発行	編集会議 毎月第2日曜日 編集作業 毎月最後の水曜日または日曜日 文化会館たづくり601会議室ほか ※10月は台風のため，3月は新型コロナウィルス感染拡大防止のため，編集会議・作業を中止とした。	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に，中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行。毎月，図書館及び公民館・市内小・中学校図書室を通じて配布。記者との交流，図書館の利用促進のため編集会議の中でビブリオバトル等を行った。	会員数 15人 会議参加者数 延べ 98人
高校生通信の発行	編集会議・作業 7月14日(日) 12月8日(日) 文化会館たづくり601会議室ほか	高校生世代と図書館を繋ぐことを目的に，小冊子「prime～高校生の今」を創刊した。図書館及び公民館・市内中・高等学校図書室を通じて配布した。今年度は記者の参加が少なく，発行できたのが1号のみとなり，今後も継続が難しいと判断し，次年度から休刊することになった。なお，休刊前の最終号を4月以降に発行する予定。	会員数 6人 会議参加者数 延べ 4人
小・中学校との協力事業	ガイダンス実施回数（クラス単位）　54回 市内11図書館 出張おはなし会等実施回数　3回（18クラス） 柏野小学校	図書館ガイダンスとして市立小学校の3年生を対象に，図書館利用の促進と読書への動機付けのため，図書館の利用案内や本の紹介を行った。その他，読書旬間の児童集会における読み聞かせ等を要望に応じて実施した。 調べ学習の支援として，資料調査と団体貸出を行った。 各図書館職員	調べ学習受付数 136件

３　調査支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
「まちゼミ」支援	まちゼミ支援展示 2月7日(金)～3月22日(日)（第3回柴崎・つつじケ丘・仙川まちゼミ）	まちゼミ支援のため，参加店舗にあわせた図書リストの配付をおこなうとともに，中央図書館5階でリスト掲載図書の展示を行った。 ※新型コロナウィルス感染拡大防止のため，3/2～展示中止。	―
暮らしに役立つ法務ミニセミナー（全3回）	第1回 7月20日(土) 第2回 10月19日(土) 第3回 11月16日(土) 文化会館たづくり1001学習室ほか	子ども向け「お菓子の箱のひみつ」大人向け「気になる相続について学ぶ」「“新しい”遺言の書き方を学ぶ」 講師　東京都行政書士会 山賀 良彦氏，寺田 康子氏	延べ 67人 第1回 15人 第2回 17人 第3回 35人
出張！映画資料室（映画のまち調布 シネマフェスティバル2020）	2月29日(土)～3月8日(日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「『映画のまち調布』のはじまり　旧日活・大映村と映画『花嫁日記』と題し，所蔵するポスターや台本等を展示し，会場内で映画「花嫁日記」を上映した。 ※新型コロナウィルス感染拡大防止のため，3/7（土）に予定していたギャラリートークは中止とした。	1,254人

４　利用支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
協力者懇談会	4月9日(火) 文化会館たづくり601・602会議室	活動報告と今年度の計画 図書館職員 「ガイドヘルプ入門」 調布市障害者地域活動センター職員	18人
利用支援サービス利用者懇談会	11月21日(木) 文化会館たづくり601・602会議室	利用状況の報告と利用者からの意見を直接伺う懇談会を開催した。	18人
点訳者養成講座（全5回）	12月10日(火)～2月28日(金)文化会館たづくり601会議室ほか	「日本語文中にある英文の処理について」　講師　片岡 和代氏	18人 延べ79人
音訳者養成講座（中級）（全1回）	3月4日(水) 文化会館たづくり 1002学習室	「公共図書館における音訳」 講師　佐藤 聖一氏 ※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止	
布の絵本展示	随時 中央図書館おはなし室及び分館子ども室等（9館） 1月25日(土)～27日(月) 子ども家庭支援センターすこやか	図書館所蔵の布の絵本・遊具を展示，紹介した。 子ども家庭支援センターすこやかの事業に協力した。	― 延べ625 人

PR事業	5月19日（日） 6月15日（土） 12月1日（日）	第23回ボランティアまつり染地 富士見ふれあいのつどい 第42回調布市福祉まつり	― ― ―

5　ボランティア関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館ボランティア説明会	5月16日(木) 文化会館たづくり研修室	図書館ボランティアの目標・役割，活動内容紹介と募集案内及び現ボランティアによる活動発表を行った。 市民活動支援センター　葛岡　敦氏	参加 15人 (内新規登録15人)
ボランティアミーティング （全4回）	7月18日(木) 11月2日（土） 12月3日（火） 3月4日(水) 文化会館たづくり1001学習室ほか	ボランティア相互及び職員との親睦を図るために，情報交換，事務連絡の他に，図書館ツアー，森谷氏のガイドで深大寺散策，親睦会を実施した。新型コロナウィルス感染拡大防止のため第4回は中止としたため，活動報告，登録更新の説明は文書を全員に配付。	延べ　24人 7月18日 7人 11月2日 9人 12月3日 8人 3月4日　中止
サマーボランティア受入れ	8月13日(火)～14日(水)	図書館ボランティアを体験する学生の受入れ。	5人（高校生）

6　地域情報化関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
市民の手によるまちの資料情報館　協力者会 （全７回）	5月26日(日)～１月19日(日) ※3月15日は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止。	・ホームページ内の『写真で見る調布の昔』に６項目を新設：「調布飛行場」「京王線地下化工事の風景」「京王線鶴川街道踏切」「京王線布田駅」「航空写真」「調布尋常小学校の６年間」 『調布の樹木』に３項目を新設：「シマサルスベリ」「ユリノキ」「仙川駅前の桜」 ・既存の項目に２５テーマを追加。 ・市民からの提供の写真６６枚を追加。	―

7　成人対象事業

事業名	実施日・会場ほか	内容・講師	人数
文芸講演会	5月30日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「読み解き「朝ドラ」～「朝ドラ」が果たす今日的役割をさぐる」 矢部　万紀子氏 コラムニスト，元朝日新聞記者	85人
歴史講演会	8月13日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「昭和史の教訓 ーそこから何を学ぶのかー」 保阪　正康氏 ノンフィクション作家・評論家	175人

文芸講演会	10月25日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「歴史と冒険のシンクロニシティー ー「天の原」歌をめぐってー」 辻原　登氏　　小説家	54人
新春講演会	1月15日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	「五社協定ｖｓ四大スター」 中川　右介氏　　作家	97人
初めての方のための読書会 （全7回）	5月11日(土)～1月11日（土） 文化会館たづくり 601会議室，8階スタジオ，1102学習室 ※第5回10月12日は 台風19号ため中止	①『思い出トランプ』 ②『四十一番の少年』 ③『夢十夜』 ④『冷い夏，熱い夏』 ⑤『金閣炎上』 ⑥『お伽草紙』 ⑦『あやとりの記』 ⑧『銀河鉄道の夜』 社会教育指導員　青木　笙子氏	①8人 ②9人 ③14人 ④12人 ⑤中止 ⑥10人 ⑦8人 ⑧9人 延べ 70人
平和祈念・ 公開緑陰読書会	8月1日（木） 文化会館たづくり 601・602会議室	『ふたりのイーダ』 社会教育指導員　青木 笙子氏	21人
平和祈念・ 公開納涼読書会	8月29日(木) 文化会館たづくり 1001学習室	『プリズンの満月』 社会教育指導員　青木 笙子氏	28人
公開講座 （年間3回）	4月6日(土)～4月13日(土) 文化会館たづくり 9階研修室 映像シアター 1002学習室	① 楽譜としての聖書 ーユダヤ的聖書解釈ー 松丸　和弘氏 ② 明治維新の神仏分離と廃仏毀釈 瓜生　中氏 ③ 魅惑のヒロイン～卑弥呼 清原　康正氏	延べ 218人 ①　57人 ②　104人 ③　57人
調布樟まつり 文芸講演会	2月1日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「小説家の『仕事』」 磯﨑　憲一郎氏　　小説家	115人
調布樟まつり 文化講演会	2月3日(月) 文化会館たづくり 大会議場	「渋沢栄一とフランス」 鹿島　茂氏 フランス文学者，明治大学国際日本学部教授	200人
調布樟まつり 文芸講演会	2月6日(木) 文化会館たづくり 映像シアター	「夏目漱石『夢十夜』をよむ」 安田　登氏　　能楽師	104人
調布樟まつり 文芸講演会	2月9日(日) 文化会館たづくり 大会議場	「『夢見る帝国図書館』と本を愛する人々」 中島　京子氏　　作家	171人
調布樟まつり 第47回 短歌大会	2月12日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	「選評と講話」 選者：雁部 貞夫氏，来嶋 靖生氏 小島 ゆかり氏	70人

調布樟まつり 歴史講演会	2月14日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「『吾妻鏡』から見る中世社会」 本郷　和人氏 東京大学史料編纂所教授	200人
調布樟まつり 文芸講演会	2月19日(水) 文化会館たづくり 大会議場	「世界の中の日本語」 アーサー・ビナード氏 詩人，翻訳家	200人
調布樟まつり 第48回 俳句大会	2月20日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「選評と俳話」 選者：太田 土男氏，　櫂　未知子氏 坊城 俊樹氏	72人
調布樟まつり 名画鑑賞会	2月21日(金) 文化会館たづくり くすのきホール	「長いお別れ」 上映2回	延べ368人 ② 163人 ② 205人
調布淡彩画展	2月12日(水)～16日(日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「調布淡彩画の会」　作品発表	708人

8　施設整備

なし

9　令和元年度図書館利用状況報告

（1）利用状況（４月～３月期）

項目	平成30年度	令和元年度	増減
新規登録者数	10,689人	9,537人	▲1,152人
有効登録者数	88,342人	86,696人	▲1,646人
予約数	656,849冊	687,750冊	30,901冊
貸出冊数	2,560,006冊	2,431,540冊	▲128,466冊

※有効登録者数は年度単位で２年間貸出利用のあった利用者

（2）蔵書数（３月末日時点）

項目	平成30年度	令和元年度	増減
成人資料	996,436冊	997,853冊	1,417冊
児童資料	274,894冊	275,204冊	310冊
地域資料	75,036冊	77,918冊	2,882冊
映画資料	32,155冊	32,941冊	786冊
合計	1,378,521冊	1,383,916冊	5,395冊